
「ようこそ」～都市伝説ネタ5「ルージュの伝言」より～

雷禅 神衣

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「ようこそ」〜都市伝説ネタ5「ルージュの伝言」より〜

【コード】

N1074H

【作者名】

雷禅 神衣

【あらすじ】

有名な都市伝説を題材にしたシリーズ

渋谷の裏手にある古びた繁華街で、京介は魅力的な女をナンパした。どうやら彼女も「一夜限り」の相手を探していたようで、話はとんとん拍子に進み、二人はホテルへと入った。

女は琴音と名乗り、その豊満な肉体をシャワーで清め、京介の横たわるベッドに潜り込んだ。

琴音はなかなかに積極的で、その動き一つ一つが官能的だった。

歳は二十七と言っていたが、素肌は瑞々しく潤っており、張りもある。

魅力的なバストに引き締まったウエスト、そしてまるで絵に描いたように美しいヒップ。

京介が突き上げるたびに琴音は可愛らしい嗚咽を上げ、幾度と無く絶頂を迎えた。

そのうち雰囲気は最高潮に達し、京介は避妊具を着けずに侵入し、そのまま彼女の中で果てた。

翌朝、京介が目覚めるとそこに琴音の姿は無かった。

ホテルに入ったときに持っていたバッグも消えており、先に出た事が伺える。

「物取りか？」と一瞬思っただけで服を確認したが、財布はちゃんと残っていた。盗まれた物は何一つ無かった。

元々彼女は一夜限りの相手を探していたのだ。事が済めばまた他人となる。

それ故朝になって女が居なくなっていると言うのは、別に不思議な事ではない。

後腐れなく終わりにするためには、事が済んだらすぐに離れるのが一番である。

そのため京介は不審には思わなかった。

まだぼやけている頭を目覚めさせようと、京介は洗面所に向かった。洗面所の鏡を真正面から見据えたとき、京介はその場に凍り付いてしまった。

鏡には真っ赤な口紅で、こんな伝言が書き殴られていた。

「エイズの世界へようこそ！」

この瞬間、京介の人生は終わった。

END

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1074h/>

「ようこそ」～都市伝説ネタ5「ルージュの伝言」より～

2010年10月17日14時58分発行